

「職場体験学習」で中学生が畜産の仕事体験

畜産センターでは、小学生から大学生までを対象に家畜の飼養管理等を通じて、仕事としての畜産業への理解を深めてもらうことを目的に「職場体験学習」の受け入れを行っており、9月8日～10日に、綾部市内の中学校から4名の生徒が、体験に訪れました。

生徒たちは「最初は怖かったけど、慣れると牛も鶏も可愛く感じた」「乳搾りは難しかったけれど体験できてよかった」など、初めての作業に戸惑いながらも職員の説明を受け、熱心に取り組んでいました。

今後も「職場体験学習」の場を府民に広く提供し、畜産業への理解醸成に努めます。



牛の直腸検査を体験



京地どりの説明に聞き入る